

3D 計測分野のゲームチェンジャー 『MAGNET Collage』

3D レーザースキャナー、UAV、MMS から取得する
3D 点群データの解析・合成を、1つのソフトウェアで！

株式会社小林コンサルタント 様



株式会社小林コンサルタント 代表取締役 小林 佳人 様 (こばやし よしと)

i-Construction の本格始動に伴い、3D 点群データが脚光を浴びている。ただし、3D 点群データの扱いには「難しい」「処理が煩雑」「解析に時間が掛かる」と感じている方が多いのではないかと。そんな課題を解消するソフトウェアが『MAGNET Collage』だ。今回パイロットユーザーとしてお使いいただいた、長野県飯田市の株式会社小林コンサルタント様の感想をレポートする。

あらゆる点群データを 1つのソフトで処理

注目のドローン測量は、立面や法面、構造物などが得意なため、絶対にスキャナーは必要です。さらに広範囲になればなるほど、MMS の機動力は生きてきますから、1つの現場で様々な機器を使います。

ズレやモレなどは、設計ソフトウェアでデータを 1つにまとめないと分かりません。今までは問題があると、各々の解析ソフトウェアからやり直しでした。『MAGNET Collage』は点群データの作成から合成まで 1つで行えるので、手戻りもなく効率的に作業できます。また、操作を覚える手間が 1回で済むことも、操作できる社員を増やしやすいですね。



スキャンモジュール 最大 8 倍の高速処理、25 倍の大容量化と ステーションセット機能

素早い解析はもちろんですが、今まで繋がらなかったデータの結合ができるステーションセット機能は便利です。繋がらなければ再測でしたから。また、我々は複数台、複数メーカーのスキャナーを所有し、フル稼働しています。他社メーカーのデータでも簡単に結合できることはありがたいです。



UAS モジュール 自動標定で簡単そして高速に写真を繋ぎ合わせる

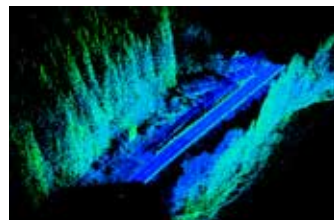
素早い解析は今まで海外の有名なソフトウェアを使っていたが、標定点は写真ごとに 1 点 1 点、1 枚 1 枚選ぶ必要があるため、写真を繋げるだけで途方もない時間が掛かっていました。しかも、操作を間違ってしまうと、最初からやり直し。『MAGNET Collage』なら、2 枚以上の写真にある同一標定点を数点だけ選択すれば、撮影した全ての写真が一瞬で繋がる*。作業時間の大幅な短縮は明白です。

* ジオタグが付与された写真が必要です。



モバイルモジュール 必要な部分を抽出して解析することで高速処理

今まではデータが膨大になる分、後の処理を考えてかなり細かく計画してから計測していましたが、これからは「一度に全域測ってしまおう」ができます。確実に MMS の使用頻度は上がりますし、ひいては 3D 点群データの計測方法を大きく変えるかもしれません。



今まで多種多様な機材・ソフトウェアで行っていた 3D 点群データの処理が、これ 1つで素早く行える『MAGNET Collage』。3D 点群データのイメージを完全に覆すこのソフトウェアを、ぜひ皆様にも 1 度体験いただきたい。きっと現在抱えている問題への”ソリューション”が見つかるはずだ。

ユーザー名 : 株式会社小林コンサルタント
URL : <http://www.koba-con.com/>



『MAGNET Collage』の詳しい情報はこちら>>